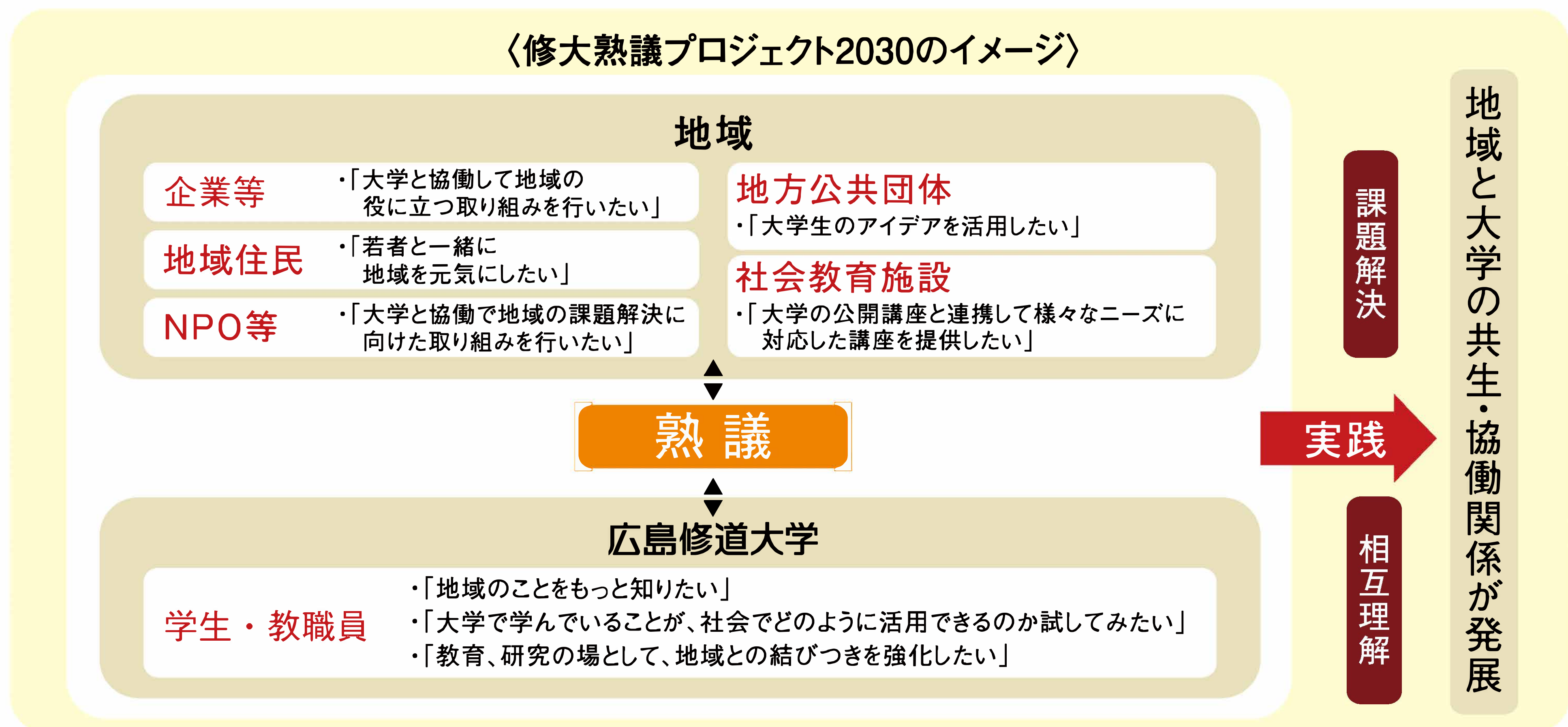


修大熟議プロジェクト2030とは？

2030年になっても住み続けたいまち『広島』であるために

2012年度、広島修道大学は社会連携活動の一環として、「修大熟議プロジェクト2030」に取り組みました。
この事業は、2030年の広島が魅力ある持続可能なまちであるために、地域と大学が協働して何ができるかをともに考え、行動していくためのきっかけづくりとするもので、学生が地域の当事者として、地域の方々とともに地域課題の解決に向けて、熟慮・議論して具体的に調査・研究、活動するプロジェクトです。
2013年度は、「地域つながるプロジェクト」として継続していきます。



プロジェクトのすすめ方

企画だけでなく実践へ！それが修大熟議

ココが違う！

熟議とは、多くの当事者により「熟慮」と「議論」を重ねながら課題解決・政策形成をしていくこと。しかし、広島修道大学の熟議は、「その後」が違います。話し合いで終わらせるのではなく、本学の知、学生の力を地域の方々と共有していきます。この活動を通して、地域や学生、そして大学がさらに元気になっていく、それが修大熟議です。



Step1

企画

- 熟議 in 広島修道大学（文部科学省と共催）
2012年6月30日（土）

地域の方々と学生、教職員が、地域課題について徹底議論。各テーマに関する課題解決の方向性を考えました。

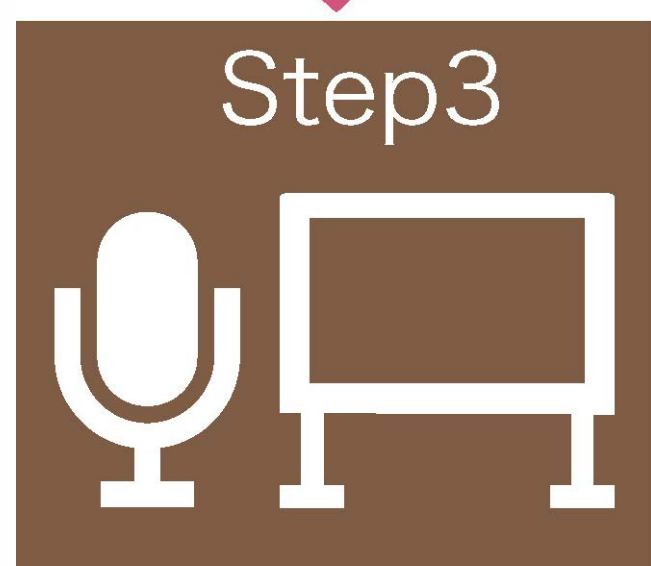


Step2

プロジェクト活動

- プロジェクト活動
2012年7月～12月

熟議で考えた方向性に基づき、10のプロジェクトを展開。地域の方々の多様な視点でアドバイスをいただき、課題解決に向けて調査・活動しました。



Step3

報告会

- 報告会
2012年12月8日（土）

企画、調査・活動から得られた具体的な成果、課題を報告し、共有しました。



地域連携事業

2030 年も広島が魅力ある持続可能なまちであるために

修大熟議 プロジェクト 2030

初めて行く場所、初めて会う人。 北広島町の良さを自転車で結びます。

地域の見どころをまとめたサイクリングロードを作っています。
実際にこの土地を走り、景色や味覚を楽しみながら、
地域の方の温かさに触れました。
きっと、もっとこの地域が好きになると思います。

テーマ

『広島の地域ブランド価値を高めるための戦略を考える』(三浦ゼミ)

※学生は人間環境学部人間環境学科
2年 谷田 一晃くん(広島県・崇徳高校出身)
2年 森近 春日さん(滋賀県・近江高校出身)
2年 中村 結花さん(広島県立広島皆実高校出身)
2年 脇田 健太郎くん(広島県立祇園北高校出身)
2年 久保 彩夏さん(広島県立海田高校出身) [写真左から]



※撮影場所：今吉田地区 (広島県北広島町)

大人と意見を交わすこと、 最初は少し怖かった。

自分の両親よりも年上の地域の方々。正直、話をするだけで躊躇しました。
でも、素直に話せば聞いてくれる。話すことで気持ちが通じる。
日頃の学びをもとに意見を交わすことで、知識がもっと深まる面白さ。
これは、教室の中だけでは得られなかった、新たな学びの体験でした。

テーマ

『“あたたかな”中小企業
マネジメントと地域社会
の活性化』(木村弘ゼミ)

※学生は商学部経営学科
2年 中山 鈴菜さん(広島県・瀬戸内高校出身)



※撮影場所：広島修道大学

アイデアを“ただの理想”で終わらせない。

広島のスポーツ・ビジネスをもっと盛り上げるための施策。
5つのグループに分かれて出した提案はどれも面白いものでした。
でも、どんなに良いアイデアも現実にも有効でなければ意味がない。
「ただの理想」から抜け出す難しさを実感しています。

テーマ

『法学部生が考える地域
発展のためのスポーツ・
ビジネスの課題と対応』
(田邊ゼミ)

※学生は法学部法律学科
3年 倉重 隆志くん(山口県立防府高校出身)
3年 中田 海くん(広島市立舟入高校出身)
3年 中島 崇人くん(広島県・広島なぎさ高校出身)
3年 畑垣 亜依さん(広島県立廿日市高校出身)
3年 大元 康太くん(広島県立福山葦陽高校出身)
3年 後藤 由莉香さん(広島県立高陽高校出身)
3年 宗高 史佳さん(岡山県立倉敷鷺羽高校出身)



※撮影場所：広島広域公園 (広島市安佐南区)

〔※学年は2012年度のものです。〕

『修大熟議プロジェクト2030』

広島修道大学ホームページにて活動記録をご覧ください。

修大

検索



—すべてを学びのもとに—

広島修道大学

地域連携事業
2030年も広島が魅力ある持続可能なまちであるために

修大熟議 プロジェクト 2030

自分の住む町を
支える人たちがいること、
真剣に考えました。

自分の家だけではなく、町全体のことを考える。
自分の子どもだけではなく、
町の子どものことを考える。
当たり前に住んでいる自分の町が、
多くの大人たちによって支えられていることを
地域の方と話して、あらためて気づきました。
自分たちにできることを実践したい。
真剣に取り組む中で、そう感じています。

テーマ

『広島市五月が丘団地
における住民の諸課題へ
の対処法』(川瀬ゼミ)

※商学部商学科
3年 横町 綾音さん(広島県立安古市高校出身)
[写真左]

地域・学生・教職員がひとつになり
地域の課題解決にむけ
それぞれのプロジェクトに
取り組んでいます



※撮影場所：広島修道大学



※撮影場所：五月が丘団地（広島市佐伯区）

「本当にできるのかな。」
漠然と抱いていた不安が、
自信に変わりつつあります。

地域の方の想いを直接受けての企画提案。
本当にできるのか不安がありました。
でも、地域の方と意見交換や実地調査をするうちに
僕たちにもできることがあると気づきました。
大きなことは難しくても、確実にできる小さなことを見つける。
それが今、僕たちの自信に変わりつつあります。

テーマ

『広島市五月が丘団地
における住民の諸課題へ
の対処法』(川瀬ゼミ)

※商学部商学科
3年 田中 雄麻くん(広島県・崇徳高校出身)
[写真左]

学生の視点と地域の視点。
一緒にゴールを目指して何度も話しあう。

現実とむきあいながら、それぞれ違う立場でそれぞれ意見をぶつけあう。
理想のゴールを共有する楽しさは、授業では味わえない体験でした。
お互いの事情を思いあうこと、その上で自分の主張を理解してもらう
努力をすること。
社会人になる前の私たち学生は、今、貴重な体験をしています。

テーマ

『未来へつなぐ公民館
HAPPYプロジェクト
(ハピ♡プロ)』(山川ゼミ)

※学生は人文学部人間関係学科教育学専攻
4年 榊原 美紀さん(広島市立広島商業高校出身)
3年 佐田 明日菜さん(山口県立山口高校出身)
3年 松本 聖也くん(広島市立安佐北高校出身)
3年 榎木 陵人くん(広島県立広島国泰寺高校出身)
古市公民館 井手 宏高氏・祇園公民館 楠部 洋平氏・祇園西公民館 石川 哲郎氏 [写真左から]



※撮影場所：広島市古市公民館（広島市安佐南区）

〔※学年は2012年度のものです。〕

『修大熟議プロジェクト2030』

広島修道大学ホームページにて活動記録をご覧ください。

修大

検索



—すべてを学びのもとに—

広島修道大学